

# 目 次

第 1 章 歴史	1
第 1 節 先史時代	1
1. 対馬島の誕生	1
2. 縄文時代	1
3. 弥生時代	1
4. 魏志倭人伝	2
第 2 節 古代	2
1. 大和朝廷と対馬	2
2. 遣隋使・遣唐使	3
3. 遣新羅使	3
4. 刀伊の入寇	4
第 3 節 中世	4
1. 宗氏の入国	4
2. 蒙古の襲来	5
3. 応永の外寇	5
第 4 節 近世	6
1. 朝鮮出兵	6
2. 朝鮮通信使	6
3. 柳川事件	7
4. 倭館（和館）	7
5. 万松院	7
6. 陶山訥庵の事績	8
7. 中興の英主、宗義真	8
8. 雨森芳洲の事績	8
9. 藩の行政機構	9
10. ロシア軍艦の来寇	9
11. 尊皇攘夷と対馬藩	9
12. 廃藩置県と対馬	10
第 5 節 近代以降	10
1. 万関瀬戸	10

2.	日露戦争と対馬	11
3.	定期船の触雷沈没	11
4.	対馬の転県運動	12
5.	離島振興法の成立	12
6.	日本八学会連合の対馬総合調査	12
7.	対馬縦貫道路の整備	13
8.	対馬空港の整備	13
9.	国内航路、空路の変遷	14
10.	国際航路、空路の変遷	15
11.	一郡制問題及び対馬市誕生	16
	○対馬重要歴史年表	17
第2章	文化	22
第1節	対馬の民俗	22
1.	年中行事	22
2.	食文化	23
3.	方言	24
第2節	指定文化財	25
1.	国指定文化財	29
2.	県指定文化財	38
第3章	自然形態	56
第1節	対馬の位置	57
第2節	対馬の気候	57
1.	概況	57
2.	気温・湿度	58
3.	雨量	58
4.	風	58
第3節	対馬の地勢等	59
1.	概況	59
2.	山岳	59
3.	河川	60

4. 島数	60
5. 土地利用状況	61
第4節 対馬の動植物	61
1. 動物	61
2. 植物	67
第5節 国定公園	69
第4章 島勢	71
第1節 面積	71
第2節 人口及び世帯数	72
1. 人口の変遷	72
2. 世帯数	72
3. 人口の分布状況（集落の形成状況）	74
4. 就業構造人口	77
第3節 島内総生産	80
1. 概要	80
2. 産業別総生産	80
第5章 水産業	83
第1節 水産業の概要	83
第2節 漁業構造	85
1. 海面漁業	86
2. 海面養殖業	89
第3節 漁業制度	91
1. 漁業権漁業	91
2. 知事許可漁業	93
3. その他の漁業（指定漁業、特定大臣漁業、届出漁業、自由漁業）	93
第4節 漁船	94
1. 漁船の階層別、漁業種類別推移	94
2. 漁業無線と海難防止	94
第5節 漁業協同組合	95
1. 組合組織の現況	97

2. 組合事業の現況	98
第6節 長崎県水産業振興基本計画	98
第7節 水産振興施策	100
1. 漁場整備	100
2. 漁業協同組合等による施設整備等	101
3. ながさき水産業大賞	102
4. 長崎県対馬海域アマダイ資源回復計画	104
5. 長崎県マグロ養殖振興プラン	104
第8節 水産物の流通と加工	105
1. 水産加工業	105
2. 水産物流通	105
第9節 水産業の普及指導	107
1. 漁業後継者・新規就業者対策	107
2. 資源の管理・回復	108
3. 経営指導	108
4. 水産加工・流通改善指導	108
5. その他	109
6. 今後の展開	109
第6章 林業	110
第1節 林業の概要	110
1. 沿革	110
2. 森林面積	111
3. 林業生産額	111
第2節 林業振興の方向	113
第3節 林業施策	113
1. 造林	113
2. 林産物	115
3. 県営林	119
4. ツシマジカ被害対策	119
5. 林道	120

6. 林業の担い手	121
第4節 森林保全	122
1. 保安林	122
2. 治山	124
3. 林地開発	124
4. ながさき水源の森	125
第5節 林業公社	126
1. 公社設立の趣旨と経緯	126
2. 経営改善対策	127
3. 新たな役割の経営への影響と森林機能への貢献	128
第7章 農業	129
第1節 対馬農業の経緯	129
第2節 農業の現況	130
1. 農家戸数及び農家人口の推移	130
2. 農業産出額	131
3. 生産基盤	132
4. 主要作物の生産状況	133
5. 家畜の飼養状況	134
第3節 農業振興の課題と対策	136
1. うまい米作りと土地利用型農業の確立	136
2. 肉用牛の振興	137
3. 園芸の振興	137
4. 農業農村整備事業の推進	137
5. 農業振興公社	138
6. 地産地消の推進	139
第4節 平成のイノシシ被害と対策	139
第8章 商工業	142
第1節 鉱工業	142
1. 鉱業	142
2. 建設業	142

3. 製造業	143
第2節 商業	143
1. 商業の概要	143
2. 業種別状況	144
3. 商店街の近代化	144
4. 商工会	144
5. 貿易	145
第3節 物価	146
第4節 企業誘致	147
第9章 観光・物産・国際交流	148
第1節 観光の概要	149
第2節 各地域のみどころ	150
1. 厳原町	150
2. 美津島町	152
3. 豊玉町	154
4. 峰町	155
5. 上県町	155
6. 上対馬町	157
第3節 観光客受入状況と今後の課題	158
1. 観光客受入状況	158
2. 今後の課題	159
第4節 特産品	160
第5節 国際交流	164
1. 韓国との交流	164
2. 出入国者数	167
第10章 運輸・電気・通信	173
第1節 運輸	173
1. バス	173
2. 航空機	173
3. 船舶	175

第 2 節	電気・通信	178
1.	電力需要供給	178
2.	電信・電話	179
3.	地域情報化の現状と課題	179
第 11 章	土木・建設	180
第 1 節	道路	182
1.	概要	182
2.	国道	183
3.	県道	185
4.	市道	185
第 2 節	港湾	188
1.	概要	188
2.	各港湾の状況	188
第 3 節	漁港	197
1.	概要	197
2.	主な管理漁港の概要	199
3.	市管理漁港の状況	204
第 4 節	ダム	207
1.	概要	207
2.	ダムの状況	207
第 5 節	河川	208
1.	概要	208
2.	改修計画	209
第 6 節	砂防	209
第 7 節	急傾斜地崩壊対策事業	211
第 8 節	地すべり	212
第 9 節	海岸	212
第 10 節	対馬空港	213
1.	概要	213
2.	空港の沿革	213

3. 空港の規模	216
第12章 社会福祉	217
第1節 生活保護	218
1. 最近の保護の状況	218
第2節 高齢者福祉	219
1. 対馬の高齢人口	219
2. 在宅高齢者福祉対策	221
3. 生きがい対策	221
4. 高齢者福祉施設対策	222
5. 介護保険	223
第3節 障害者（児）の福祉	223
1. 身体障害者の現況	223
2. 身体障害者福祉施策の現況	224
3. 身体障害者福祉協会	225
4. 知的障害者の現況	225
5. 知的障害者福祉施策の現況	226
6. 精神障害者の現況	227
7. 精神障害者の施設入所・通所等の現況	227
第4節 母子・寡婦・父子の福祉	228
1. 母子、寡婦、父子世帯の状況	228
2. 母子、父子、寡婦施策の状況	228
第5節 児童福祉	229
1. 要保護児童対策	229
2. 要保育児童対策	231
3. 家庭児童対策	231
第6節 社会福祉の活動	232
1. 民生委員・児童委員	232
2. 社会福祉協議会	232
3. 共同募金	233
4. 日本赤十字社	233



5. 民間福祉団体	234
第13章 保健・医療	238
第1節 保健衛生	238
1. 人口動態	238
2. 母子保健	239
3. 生活習慣病と健康増進対策	240
4. 歯科保健	240
5. 精神保健福祉	241
6. 結核対策	241
7. 感染症・エイズ対策	242
8. 難病対策	242
9. 学校保健・産業保健	242
第2節 環境・公害	242
1. 食品衛生関係営業施設	242
2. 環境衛生関係営業施設	245
3. 水道	245
4. 温泉	246
5. 廃棄物	246
6. 環境保全	248
7. 公害	249
第3節 医療	250
1. 医療施設の状況	250
2. 医療従事者の状況	250
3. 救急医療	254
4. 対馬地域保健医療計画	255
第14章 教育	256
第1節 小・中学校	256
1. 小・中学校の概況	256
2. 小・中学校1校当たり人口	259
3. 対馬の小・中学校が多い理由	259

4. 遠距離通学者数、スクールバス	260
5. 学校施設の整備状況	260
6. 高等学校への進学状況等	261
7. 学校給食実施状況	262
8. 教職員の状況	262
第2節 高等学校	263
1. 概況	263
2. 卒業生進路状況	264
第3節 その他	264
1. 幼稚園	264
2. 社会教育	265
第15章 消防・警察・海上保安	267
第1節 消防	267
1. 消防の概況	267
2. 救急業務の概況	269
第2節 警察	270
1. 変遷	270
2. 交通事故発生状況	270
3. 刑事事件発生状況	271
第3節 海上保安部	271
第16章 地域振興	273
第1節 離島振興	273
1. 離島振興法とその実績	273
2. 国境離島新法実現に向けた取組	276
第2節 地域づくり	277
1. まちづくり	278
第17章 地方財政	283
第1節 対馬市の財政状況	283
1. 対馬市の財政構造の特徴	283
第2節 対馬の租税概要	290

1.	平成 26 年度対馬（国・県・市）の調定額	290
2.	県税の過去 3 年間の調定収入状況	290
3.	平成 26 年度県税調定額	291
第 3 節	対馬における県費の歳出状況	292
1.	対馬振興局決算額の推移	292
第 18 章	選挙	293
第 1 節	有権者	293
第 2 節	各種選挙結果	294
1.	対馬市長選挙	294
2.	対馬市議会議員選挙	294
3.	県知事選挙	294
4.	県議会議員一般選挙	294
5.	衆議院議員総選挙	295
6.	参議院議員通常選挙	295
7.	対馬海区漁業調整委員会委員一般選挙	296
第 19 章	行政機関等	297
第 1 節	行政区画の変遷	297
第 2 節	対馬振興局	300
1.	対馬振興局の変遷	300
2.	平成 27 年度振興局組織図	307
第 3 節	対馬市	308
1.	対馬市の現況	308
2.	行財政改革への取組	308
3.	項目別取組	310
○	平成 27 年度対馬市組織図	316
○	対馬島内の主な出来事	318
○	主要官公庁	324